

福井県青少年愛護審議会（愛護部会 2 班）議事録

1 開催日時

平成 30 年 3 月 5 日（月）午後 3 時～午後 4 時

2 開催場所

福井県警察本部葵分庁舎 2 階 第 2 会議室

3 出席者

(1) 委員 7 人

大西義幸委員、小見山賢一委員、佐々木英江委員、佐々木雅代委員、
新道忠雄委員、砂村洋子委員、山崎暢子委員

（欠席 坂本卓也委員、寺岡留美子委員、和多田裕委員）

(2) 幹事 1 人

清川亨幹事（代理）

（欠席 北川登幹事）

(3) 事務局 5 人

三澤企画幹（県民安全）、新河戸県民安全課長、ほか課員 3 人

4 報告内容

(1) 有害図書等の緊急指定に係る報告（福井県青少年愛護条例第 48 条第 2 項）

ア 有害興行の指定に係る報告

事務局から、1 2 月に有害興行として緊急指定した映画 8 作品、1 月に緊急指定した映画 5 作品および 2 月に緊急指定した映画 2 作品について、指定経緯および指定理由についての報告がなされ、了承された。

イ 有害図書等の指定に係る報告

事務局から、1 月に有害図書等として緊急指定した 10 冊、2 月に緊急指定した 10 冊について、指定経緯および指定理由についての報告がなされ、了承された。

(2) ビデオ等の包括指定に係る報告

事務局から、1 月に有害図書等として包括指定したビデオ等 1, 3 1 4 作品（1

1月分) および1, 373作品(12月分) について、指定経緯および指定理由についての報告がなされ、了承された。

5 審議内容

図書等の推奨、指定にかかる諮問(福井県青少年愛護条例第48条第1項第2号)

(1) 優良図書の推奨に係る諮問

知事から優良図書等の推奨に関して諮問を受けた図書10冊について、各委員に回覧するとともに事前審査を行った委員による事前審査の補足説明を行ったところ、10冊をいずれも優良図書等として推奨することが適当との意見を得た。また、新聞に表紙がカラーで掲載される1冊を決めた。

(2) 有害図書等の指定に係る諮問

知事から有害図書等の指定に関して諮問を受けた図書10冊について、事務局から指定理由等を説明し、図書を各委員に回覧したところ、いずれも有害図書等として指定することが適当との意見を得た。

(3) その他意見

優良図書の選定候補図書について、県立図書館司書からだけでなく児童や生徒との距離が近い、学校司書の方からも挙げてもらってはどうか。

6 報告・意見交換

○最近の非行少年の状況等について、小見山委員から、家庭裁判所の役割、全国および県内の少年保護事件の新規受理件数やその内訳、県内の件数が少ない傾向にある要因等の説明がなされた。その後、意見交換をしたところ、いじめの問題や犯罪の低年齢化への対策や指導が必要ではないかという意見があった。